

お年寄りやお子様、  
毎日の生活、  
暑熱環境での労働や、  
スポーツ時の  
熱中症の予防と管理に!



# 熱中症 みはりん坊



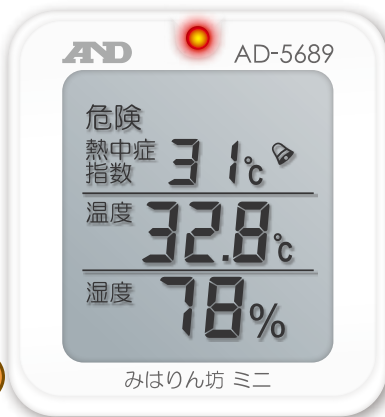
## 日常生活やスポーツ、イベントでの 熱中症の予防と管理に

**簡単**

熱中症指数モニター AD-5689 ¥2,900(税抜)

**電池を入れるだけ! 設定のいらない自動アラーム**

- 熱中症指数(WBGT)を数値で表示
- 熱中症指数(WBGT)の危険度ランクを表示  
(注意/警戒/嚴重警戒/危険の4ランク)
- 熱中症指数(WBGT)のアラームを**LEDとブザー**でお知らせ
- 熱中症指数が28℃または31℃に達すると自動的にアラームが作動  
(ブザー音のオン/オフスイッチ付)
- 卓上に、壁掛けに、ストラップを付けて携帯に



みはりん坊 ミニ

(実物大)

表示項目 ▶

熱中症指数(WBGT)

温度

湿度

毎日の生活に!



子供に!

労働安全に!



■ ご使用にあたって 本製品は、屋内および屋外で太陽照射のない場所でお使いください。太陽照射のある場所や、周囲と異なる熱源の近くで使用すると正しい測定ができません。

**【日常生活における熱中症予防指針】**

| 温度基準(WBGT)   | 注意すべき生活活動の目安      | 注意事項  |
|--------------|-------------------|---|
| 危険(31℃以上)    | すべての生活活動でおこる危険性   | 高齢者においては安静状態でも発生する危険性が大きい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。 |
| 嚴重警戒(28~31℃) | 中等度以上の生活活動でおこる危険性 | 外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。                      |
| 警戒(25~28℃)   | 中等度以上の生活活動でおこる危険性 | 運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。                   |
| 注意(25℃未満)    | 強い生活活動でおこる危険性     | 一般的には危険性は少ないが、激しい運動や重労働時には発生する危険性がある。           |

注) 28~31℃は28℃以上31℃未満の意味 (日本生気象学会「日常生活における熱中症予防指針」ver.1(2007年11月))

- ご使用にあたっては、本製品の特性をよくご理解の上、あくまでも目安としてお使いください。
- 本製品をご使用中、気分が悪くなった場合には、本製品の表示にかかわらず、涼しい場所に移動したり、医師の診察を受けるなどの処置をしてください。
- 本製品は、屋内および屋外の太陽照射のない場所でお使いください。太陽照射のある場所や、周囲と異なる熱源の近くで使用すると正しい測定ができません。

**仕様**

|           |  |
|-----------|--|
| 表示項目      | 熱中症指数(WBGT)、温度、湿度 (測定項目: 温度、湿度)  |
| 表示範囲      | 熱中症指数: 0 ~ 60℃ (最小表示 1℃)   |
| 測定範囲      | 温度: 0 ~ 50.0℃ (最小表示 0.1℃) / 湿度: 20 ~ 90%RH (最小表示 1%RH)   |
| 測定精度      | 温度 ±1℃ (10.0 ~ 39.9℃), ±2℃ (0 ~ 9.9℃, 40.0℃ ~ 50.0℃)<br>湿度 ±5%RH (30 ~ 69%RH), ±10%RH (20 ~ 29%RH, 70 ~ 90%RH), 25℃時 |
| アラーム音量    | 約70dB (10cm 離れて)   |
| 寸法 / 質量   | 50(W) × 55(H) × 14(D) mm / 約25g (電池含む)   |
| 電源 / 電池寿命 | CR2032 形リチウム電池 1個 / 約3ヶ月 (アラーム動作なしの場合)   |
| 付属品       | 取扱説明書、電池 (モニタ用)、ストラップ  |
| JANコード    | 4981046 446716   |

熱中症指数(WBGT)とは熱中症を含む暑熱環境における人が受けるストレスを評価する暑さの指数です。本製品は熱中症の危険度ランクと熱中症指数をチェックすることができるコンパクトで携帯に便利な製品です。

本製品は日本生気象学会の「日常生活における熱中症予防指針」に準拠して熱中症の危険度を表示しアラーム値を設定しています。

株式会社エー・アンド・デイは日本生気象学会の賛助会員として所属しています。また、「日常生活における熱中症予防指針」は本学会で2006年に発足した熱中症予防委員会が策定され、その当時株式会社エー・アンド・デイはその研究委員として参加し熱中症予防に取り組んでいます。

**AND** 株式会社 **エー・アンド・デイ**

本社: 〒170-0013 東京都豊島区東池袋3丁目23番14号  
TEL.03-5391-6128(直) FAX.03-5391-6129

- 札幌出張所 TEL.011-251-2753(代) FAX.011-251-2759
- 仙台出張所 TEL.022-211-8051(代) FAX.022-211-8052
- 宇都宮営業所 TEL.028-610-0377(代) FAX.028-633-2166
- 東京北営業所 TEL.048-592-3111(代) FAX.048-592-3117
- 東京南営業所 TEL.045-476-5231(代) FAX.045-476-5232
- 静岡出張所 TEL.054-286-2880(代) FAX.054-286-2955
- 名古屋営業所 TEL.052-726-8760(代) FAX.052-726-8769
- 大阪営業所 TEL.06-4805-1200(代) FAX.06-4805-1201
- 広島営業所 TEL.082-233-0611(代) FAX.082-233-7058
- 福岡営業所 TEL.092-441-6715(代) FAX.092-411-2815

<http://www.aandd.co.jp>

**安全上のご注意**

- ご使用の際は、取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。

※ 外観及び仕様は改良のため、お断りなく変更することがあります。

● 本カタログの内容は 2014年4月 現在のものです。